

2022年度 日本工学院専門学校											
電子・電気科/電子工学コース											
英語 1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	和泉 周子			実務 経験	有	職種	複数の大学で英語の授業				
担当教員紹介											
授業概要											
<p>文法の学習を中心に、多種多様な演習問題に取り組むことを通して、四技能(リスニング・スピーキング・ライティング・リーディング)の力を総合的に伸ばします。</p>											
到達目標											
<p>英語の文法を中心に長文読解などを学習し、大学の一般教養の英語授業と同等の英語力を身に着けることを目標とします。</p>											
授業方法											
<p>文法の学習を中心に、多種多様な演習問題に取り組むことを通して、四技能(リスニング・スピーキング・ライティング・リーディング)の力を総合的に伸ばします。</p>											
成績評価方法											
試験 100% 入試などと同様に試験のみで成績を決定する											
履修上の注意											
<p>授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。 途中退席は目的を明らかにし事前に許可を得ること。 授業時間内の飲食は禁止とする。担当教員の許可が無い限り、携帯電話やスマホの使用を禁止する。 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
English Primer <Revised Edition> 大学生の英語入門<改訂新版>											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、be動詞の活用と意味、否定文と疑問文、There is 構文										
第2回	現在形、否定文、疑問文 (一般動詞<現在>)										
第3回	過去形、否定文、疑問文 (一般動詞<過去>)										
第4回	第1 (SV)、第2 (SVC)、第3 (SVO)、第4 (SVOO)、第5 (SVOC)										
第5回	現在進行形と過去進行形、否定文、疑問文										

2022年度 日本工学院専門学校	
電子・電気科／電子工学コース	
英語 1	
第6回	未来の文、未来型の疑問文、be going to
第7回	can、must、may
第8回	可算名詞、不可算名詞、冠詞
第9回	人称代名詞と指示代名詞、所有代名詞・再帰代名詞・疑問代名詞、不定代名詞
第10回	時を表す前置詞、場所・移動方向を表す前置詞、その他の前置詞
第11回	形容詞の用法、数量を表す形容詞、副詞の用法
第12回	原級を用いた文、比較級を用いた文、最上級を用いた文
第13回	命令文、Whatで始まる感嘆文、Howで始まる感嘆文
第14回	まとめ 今までの授業の復習
第15回	期末試験